

教職員・学生の皆様

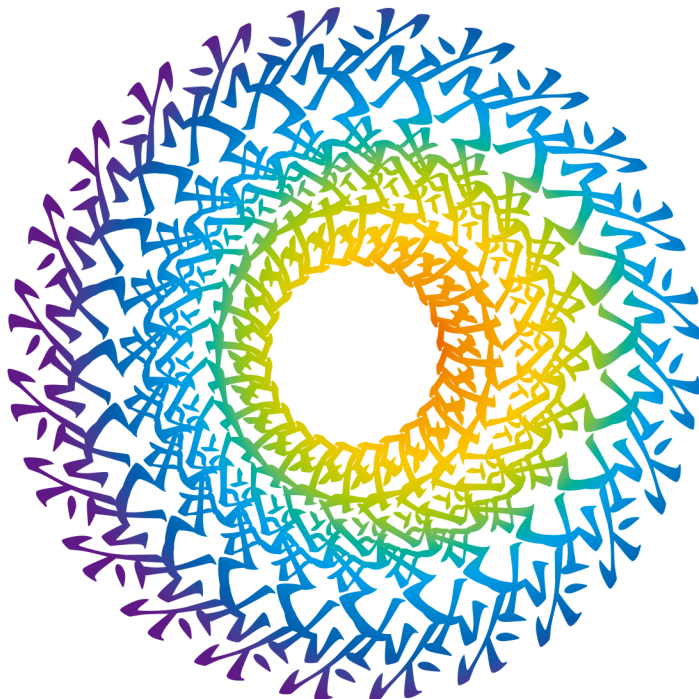
2020年
1月22日
【水曜日】

講義

16:50~18:35

場所

新領域基盤棟大講義室
(2C0)



2019年度
第8回

学融 合 セ ミ ナ ー

スプーン一杯の海水から見える地球環境

スプーン一杯ほどのわずかな海水の中には、数百万のバクテリアやそれよりはるかに多い数のウイルス、光合成を行う微細藻類、アメーバやゾウリムシなどの原生動物といった多様な微生物が生息しています。本講義では、こうした海の微生物の多様性や機能に関する研究を紹介し、その海洋生態系における役割や地球規模の環境変動との関わりについて解説します。



濱崎 恒二
教授

多様性と規範的政策評価

近年、行動経済学や実験経済学等で蓄積されてきた知見により、選好に関する標準的な仮定、特に「合理性」に関する仮定に対して、疑問が投げかけられている。本セミナーでは、選好の中でも期待について多様性が認められるとき、旧来の資源配分や政策の標準的な評価基準であるパレート最適性が有効ではないことを説明し、事実解明的な分析に留まらず、規範的な意味での「合理性」と客観性を考慮に入れた基準を考えることの意義について議論する。



中田 啓之
教授

マルチマテリアル時代の接着・コーティング材料・技術

最近、航空機、自動車分野をはじめ様々な産業界で、金属、セラミックス、高分子材料を自在に組み合わせて、高機能な構造材料を開発するマルチマテリアルに関する研究が盛んになっています。本セミナーでは、マルチマテリアル化で重要となる異種界面の制御方法や構造解析についてもわかりやすくご紹介します。



内藤 昌信
准教授